

最近は大ジカが全然いなくなったなあ、昔はこ～んなに大きなシカを俺は捕ったものだけだ。」

シカの研究をしている私は、狩猟について行った時、ハンターからこんな話をよく聞きました。研究を始めて間

もない時は、ハンターのたんなる武勇伝で、大きいシカを捕ったことを言いたいがために、話を誇張して言っていると思っていました。

しかし、それは単なる自慢話ではなかったのです。シカの研究を進めるにつれて、私の調査地でも大変なことが起こっていたのです。

ニホンジカは明治初期には乱獲などにより、個体数が激減し、絶滅寸前にまで追いやられた生息地もありました。しかし、その後の保護政策などにより分布域が拡大し、個体数が増加しました。ニホンジカは潜在的な繁殖能力が高く、食物資源量など生息環境がよければ、1歳以上のメスはほぼ100%妊娠すると言われていました。捕獲規制の法的措置に加え、食物環境等の生息条件が整い、地域によっては個体数が爆発的に増加しました。

その結果、農林業への被害をはじめ、さらには自然植生への影響など、様々な問題が生じています。さらに、植生の劣化は、森林機能の低下を招くだけでなく、食物不足により、ニホ



子連れの子ホンジカ

獣保護法の改正により、特定鳥獣保護管理計画の策定が制度化されました。この枠組みは欧米各国で実施されているワイルドライフ・マネージメントの考え方を具体化しようとするもので、科学的根拠に基づいた計

画的な個体群管理を迫ったものです。

しかし、生息地によっては、捕獲中心の対策を施しているなど、問題は多く、今後、更なる対策が必要とされています。

さて、調査で山を歩いていると、稀に子連れの子ホンジカに会うことがあります(写真参照)。特に、秋には親子の体格差は明瞭で、今年生まれの個体は分かります。では、この子ジカはどのような一生を送るのでしょうか?いつ繁殖に加わっていくのでしょうか?

それは、この子ジカをずっと追いつけないと分かりません。しかし、個体の追跡や、捕獲などをしなくても、成獣メスが子ジカを連れてくる割合から、個体群の繁殖状況を考えることも出来るのです。

親子連れの子ホンジカをみると、「あっ、子ジカ!!」と喜ぶだけでなく、その地域のシカが現在どのような状況にあるのかを、皆さんも考えてみてはいかがでしょうか?

(東京本社自然環境研究室 岸本康誉)

ある日のフィールド・ノートから

「あっ、子ジカ」

ンジカ自体にも大きな影響を及ぼすことになったのです。その典型的な現象が小型化や妊娠率の低下です。

爆発的に個体数が増加した個体群では、食物資源が枯渇することにより、発育不良となった子ジカは小さな成獣になります。さらに、小さな成獣は小さな子どもを産むことになり、どんどん小型化は進行していきます。合わせて、1歳、2歳の妊娠率も急激に低下し、繁殖力が低く、個体群全体が小さな個体群になっていきます。北日本などの、個体群の密度が高い生息地では、繁殖力の低下や小型化などの現象が顕著に現れていると言われていました。島根にある私の調査地でも、近年、食物環境の悪化が生じ、1歳、2歳の妊娠率は0%と明らかに繁殖力の低下がみられました。

このような現状に対して、1999年の鳥

ご意見ご質問

お待ちしております

素朴な疑問やご感想など下記のアドレスまでお寄せください。お待ちしております。

E-mail : nl-info@chiikan.co.jp

編集後記

今年は多くの台風が上陸しています。台風が直撃しない場合は交通機関が混乱する程度ですが、それでも台風情報に釘付けになっています。毎日決まった電車で駆け込み、同じ時間に会社に着くのが当たり前になっていますが、台風の影響で電車が止まったりすると、相当な距離を移動していることに気づかされます(通勤時間:片道2時間弱の私)。電車の中吊りで「首都圏を襲う大地震、洪水!その時あなたは家まで歩いて帰ることができるか!」というタイトルを見て、「できません」と心の中で即答しつつ、これまであまり気にかけていなかった防災グッズが気になるこの頃です。

(高岡由紀子)

News Letter NO.23 2004年9月

発行】.....株式会社地域環境計画

発行人.....高塚敏

編集:中山香代子・鈴木志保子・釣谷佳子・高岡由紀子

東京本社 〒154-0015

東京都世田谷区桜新町2-22-3 NDSビル

TEL 03-5450-3700 / FAX 03-5450-3701

営業窓口.....鈴木志保子・高岡由紀子

東北分室 TEL 024-515-1105 / FAX 024-515-1106

営業窓口.....浅尾勝彦

大阪支社 TEL 072-684-3182 / FAX 072-684-3184

営業窓口.....中山香代子

北海道支社 TEL 011-717-8001 / FAX 011-717-8021

営業窓口.....中島正雄

九州支社 TEL 092-833-5270 / FAX 092-833-5271

営業窓口.....井原寛人